

第5弾

弥次喜多

同時開催イベント
東海道上で珍道中!
弥次喜多をさがせ!
詳しくは裏面をCheck!

まんじゅう列車



平成30年3月24日(土) 呈茶サービス時間 9:30~15:00



『東海道中膝栗毛』で主人公の一人である
弥次さんが四日市・日永の追分で
まんじゅうの食べ比べをしたという話は有名です。
また、今でも四日市周辺には和菓子屋が多いことから、
“和菓子街道”とも言われています。
春の一日、四日市あすなろう鉄道
『弥次喜多まんじゅう列車』に乗車して、
東海道を散策してみませんか。

当日利用の四日市あすなろう鉄道1dayフリーきっぷを

『東海道日永郷土資料館』で提示すると、和菓子1個とお茶がもれなくもらえるよ!



酒素うすかわ饅頭
岩嶋屋
TEL:059-352-3611
新々町3-7



酒本饅頭
菊屋本店
TEL:059-345-5037
采女町1878-1



太白永餅
太白永餅金城軒
TEL:059-352-2463
本町6-7



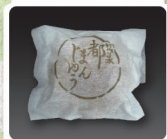
都まんじゅう
東京堂
TEL:059-352-8216
中浜田町2-4



なが餅
なが餅笹井屋
TEL:059-351-8800
北町5-13



汐見
紅屋
TEL:059-352-3774
中部11-5



都まんじゅう
芳乃舎菓舗
TEL:059-352-4368
諏訪栄町18-5



イベント限定商品
弥次喜多まんじゅう
夢菓子工房ことよ
TEL:059-322-1226
西日野町4987

老舗・銘店の和菓子が勢揃い!お好きな和菓子が1つ選べる!!

先着
500名様!

※先着500名様とさせていただきます。※お好きな和菓子を選んでいただけますが、無くなり次第終了となります。※都合により和菓子は変更となる場合がございます。ご了承ください。※写真は全てイメージです。

1dayフリーきっぷ
(おとな550円・子ども280円)
を購入し、
『四日市あすなろう鉄道』
に乗車する。

※1dayフリーきっぷは、小古曾駅を除く各駅で購入いただけます。

好きな駅で
下車して
東海道を
自由に
散策する。

同時開催
イベント

南日永駅で下車して西唱寺へ
『弥次喜多をさがせ!』
(自由参加)
※詳しくは裏面を
Check!

「東海道日永郷土資料館」
でお好きな
和菓子1つ(先着順)と
お茶で一服。
(9:30~15:00まで)

和菓子のみ先着500名様とさせていただきます。

呈茶サービス場所

東海道
日永郷土資料館

TEL:059-346-0467
[開館日:水・土・日・祝]
9:00~16:00

アクセス

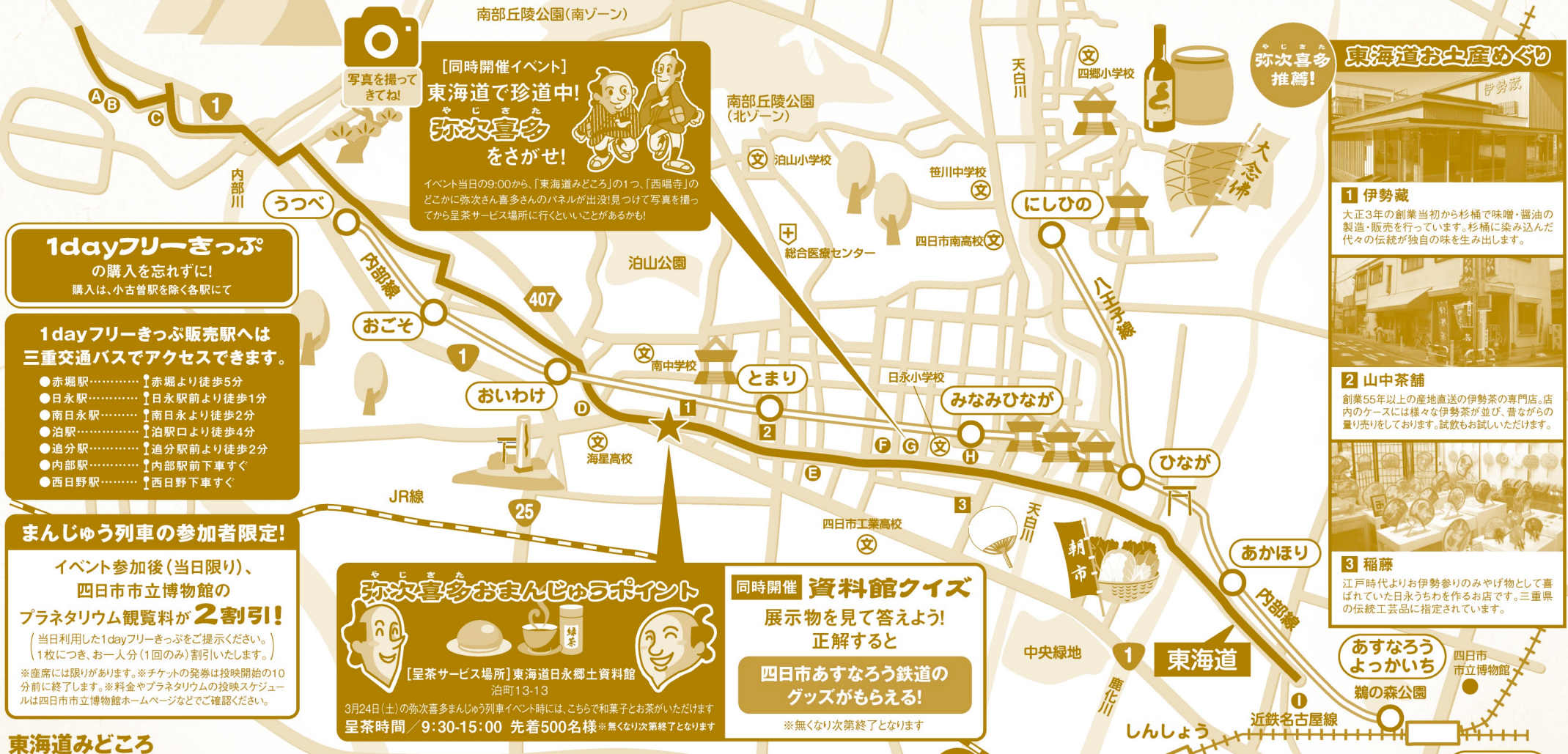
泊駅 または 追分駅下車
徒歩約5分

※東海道散策はガイド等の案内人はおりません。参加者個人で自由に散策ください。※散策時に発生した事故等については主催者は責任を負いかねます。道路の横断など安全に注意して散策ください。

お問い合わせ:四日市市 都市整備部 都市計画課 公共交通推進室 TEL:059-354-8095 FAX:059-354-8404 (土・日・祝を除く)

主催/四日市市 協力/四日市あすなろう鉄道株式会社・東海道日永郷土資料館・山中茶舗・岩嶋屋・菊屋本店・太白永餅金城軒・東京堂・なが餅笹井屋・紅屋・芳乃舎菓舗・夢菓子工房ことよ

「弥次喜多」気分であらり東海道散策 ~四日市あすなろう鉄道沿いは東海道の散策が楽しめます。~



1dayフリーきっぷ
の購入を忘れずに!
購入は、小古曾駅を除く各駅にて

1dayフリーきっぷ販売駅へは三重交通バスでアクセスできます。

- 赤堀駅……………↑赤堀より徒歩5分
- 日永駅……………↑日永駅前より徒歩1分
- 南日永駅……………↑南日永より徒歩2分
- 泊駅……………↑泊駅より徒歩4分
- 追分駅……………↑追分駅前より徒歩2分
- 内部駅……………↑内部駅前下車すぐ
- 西日野駅……………↑西日野下車すぐ

まんじゅう列車の参加者限定!

イベント参加後(当日限り)、
四日市市立博物館の
プラネタリウム観覧料が**2割引!**
(当日利用した1dayフリーきっぷをご提示ください。1枚につき、お一人分(1回の)割引いたします。)
※座席には限りがあります。※チケットの発売は放映開始の10分前に終了します。※料金やプラネタリウムの放映スケジュールは四日市市立博物館ホームページなどでご確認ください。

東海道みどころ

<p>A 血塚社 杖衝坂を登りきったところ。鳥居の奥にある血塚の祠は、日本武尊の血で染まった石を集めて建てたと伝えられている。</p>	<p>B 芭蕉の句碑 宝暦6年(1756)建立。昭和51年移築。「笈の小文」の旅でここを通った芭蕉が詠んだ「歩行ならば杖つき坂を落馬かな」の句が刻まれている。</p>	<p>C 杖衝坂 東海道では、箱根、鈴鹿時に次ぐ難所のひとつ。日本武尊が東征の帰りに極度の疲労のため、腰の剣を杖に立て登ったといわれる逸話。</p>	<p>D 日永の追分 東海道と伊勢街道の分岐点となったところ。茶屋や旅館が並び間の宿(あいのしゆく)として栄えた。京都へ往來する人はここで伊勢神宮を拜拝した。</p>	<p>E 名残松 昔は300本以上も続く松並木だったといわれているが、現在は街道筋に1本だけ残り、道行く人の安全を見守っている。</p>	<p>F 日永一里塚跡石標 江戸からちょうど百里にあたる位置に建つ石標。建物と建物の狭い間にひっそり建っている。見過ごしてしまわぬように。</p>	<p>G 西唱寺 浄土真宗高田派の寺院。本堂は空襲で焼失したが、その後再建され、地元画家、南川朋重氏による見ごたえのある天井画と壁画がある。</p>	<p>H 日永神社 境内に明暦2年(1656)の銘が入った、東海道に現存する最古の道標がある。僧侶が伊勢神宮の人々に建てたもので、元は追分にあった。</p>	<p>I 浜田の町並み 当時、東海道を賑やかせた歴史ある町並み。街道に沿って、連子格子の古い民家が軒を連ねており、今も風情が残っている。</p>
--	--	---	--	---	--	---	---	---



弥次喜多まんじゅう列車散策モデルコース

モデルコース A 徒歩約4km

あすなろう四日市駅 ▶ 南日永駅 = [東海道散策] = 稲藤(お土産散策) = [東海道散策] = 西唱寺(「弥次喜多をさがせ!」に参加) = [東海道散策] = 山中茶舗・伊勢蔵(お土産散策) = [東海道散策] = ★東海道日永郷土資料館(呈茶で一服) = [東海道散策] = 追分駅 ▶ 内部駅 = [東海道散策] = 内部駅 ▶ あすなろう四日市駅

モデルコース B 徒歩約4km

内部駅 ▶ 南日永駅 = [東海道散策] = 稲藤(お土産散策) = [東海道散策] = 西唱寺(「弥次喜多をさがせ!」に参加) = [東海道散策] = 山中茶舗・伊勢蔵(お土産散策) = [東海道散策] = ★東海道日永郷土資料館(呈茶で一服) = [東海道散策] = 追分駅 ▶ あすなろう四日市駅 = 四日市市立博物館(プラネタリウム観覧) = あすなろう四日市駅 ▶ 内部駅

【同時開催イベント】東海道で珍道中! 弥次喜多をさがせ!

イベント当日の9:00から、「東海道みどころ」の1つ、「西唱寺」のどこかに弥次さん喜多さんのパネルが出没!見つけて写真を撮ってから呈茶サービス場所に行くといことがあるかも!

同時開催 資料館クイズ

展示物を見て答えよう!
正解すると
四日市あすなろう鉄道のグッズがもらえる!

※無くなり次第終了となります

東海道お土産めぐり

1 伊勢蔵
大正3年の創業当初から杉桶で味噌・醤油の製造・販売を行っています。杉桶に染み込んだ代々の伝統が独自の味を生み出します。

2 山中茶舗
創業55年以上の産地直送の伊勢茶の専門店。店内のケースには様々な伊勢茶が並び、昔ながらの量り売りしております。試飲もお試しください。

3 稲藤
江戸時代よりお伊勢参りのみやげ物として喜ばれていた日永うちわを作るお店です。三重県の伝統工芸品に指定されています。

あすなろうよっかいち

四日市市立博物館
鵜の森公園

